



国際交流サロン

笠間市国際交流協会の活動に参加され、その後帰国して世界中で暮らしている海外の友達からの便りや、メッセージをご紹介します。今月は1年間笠間市国際交流協会の日本語教室で勉強されタイに帰国して、サコンナコン県のカセサート大学で教鞭をとるKannika Wongpanitさんからのメッセージです。さあ、世界に友達を作って交流を始めましょう。

Good morning!

Ok, I just talked with friend. He will go to Narita by himself for help carry. He has big position work in Thai Airway. Then he comeback to Thailand with professor. May I ask you? The ticket flight all people are already book? How about domestic flight?

I would like to pick him and send him by myself, so I have to book same flight. Kannika

おはようございます!

友達に相談したところ、大丈夫です。彼が(支援物資)を運ぶ協力のために成田まで行きます。彼はタイ航空の役員です。それから教授と一緒にタイ国に戻ります。

お聞きしたいのですが、みんなの航空券はもう手配済みですか?国内便も手配しましたか?

彼を空港に迎えに行って、国内便で送迎しますから、私は同じフライトの航空券を予約しなければなりませんので。カニカ



平成30年度
笠間市国際交流協会総会

◎8月の日本語教室
4日(土)・11日(土)・18日(土)
会場 トモア 午前10時から
*外国人相談も受け付けています

【申し込み】
7月20日までに笠間市国際交流協会に電話で申し込み。

【受け入れ生】
筑波大学におけるアジア開発銀行/世界銀行からの大学院修士課程奨学生のためプログラムで学んでいる、社会人経験を持つ留学生19名。今年度は、パキスタン、カザフスタン、ウズベキスタン、エチオピア、ガイアナ、リベリア、マラウイ、ソロモン諸島、ミャンマー、アフガニスタン、ボツワナ、バングラデッシュ、スリランカ、タンザニアの出身で、日本語のレベルは初歩的ですが、英語では不自由なくコミュニケーションを取ることができます。

8月の国際交流情報
筑波大大学院留学生ホーム
ステイ受け入れ家庭募集
【日時】8月3日(金)から
8月5日(日)の2泊3日

【申し込み・問い合わせ】一般社団法人 笠間市国際交流協会 TEL 090-2761-8711 (木村 美枝子)

市長コラム

ライバル
田辺市 真砂市長

笠間市の友好都市の一つに和歌山県田辺市があります。合気道開祖 植芝盛平翁の生誕の地です。

市長は、真砂 充敏氏であり、私と同世代四期目、趣味は磯釣り、と共通点が多い友人です。全国市長会の会議等でお会いする機会があり、彼は私に会うと、必ずスマートフォン写真の自慢げに見せます。

写真は田辺市の太平洋に浮かぶ磯で釣り上げた石鯛の写真です。3~5kgの見事な石鯛であり、写真を見る度に悔しさを感じます。一方で

彼の實力は相当なものであります。

真砂市長からは会う度に「手ぶらで田辺に来て下さい、釣りに同行します」と誘いを受けます。いつも「必ず行きますよ!」と返事をしますが10年間実現しておりません。今年こそは実現したいと思えます。

海あり、山あり、世界遺産あり。笠間市民の皆さんも、一度旅してください。

笠間市長
山口伸樹



釣り上げた石鯛を手に、
笑顔の真砂市長